平成29年度第１回

大阪人材確保推進会議　運輸業分科会

議事要旨

（開催要領）

１．開催日時：平成29年7 月20 日(木)

２．場 所：エル・おおさか　11F　セミナールーム

３．出席者：

　大阪府

（座長）商工労働部雇用推進室長　　　 道籏　佳久

　　　　　　　　　　 　 教育庁高等学校課　参事　　　 藤井　光正

　　　　　　　　　　　　 商工労働部

中小企業支援室経営支援課長　 馬場　正俊

　　　　　　　　　　　　 雇用推進室労政課長　　 　 前田　真二

　　　　　　　　　　　　　　　　　　就業促進課長　 柴田　昌幸

　　　　　　　　　　　　　　　　　　人材育成課長　 安孫子　弘

総合労働事務所長　 増井　健人

（一社）大阪府トラック協会　 専務理事　 滝口　敬介

大阪労働局

職業安定部職業安定課　運営企画係長　　　　 前田　亮

近畿運輸局

自動車交通部貨物課長　　　　　　 松尾　武文

４．会議の内容

　（１）開会

　（２）第１四半期の取組み状況及び今後の予定について

　（３）OSAKAしごとフィールドに設置する魅力発信ブースについて

　（４）その他

＜議事要旨＞

1. 開会

　◇大阪府　雇用推進室長　道籏　佳久

　・5月12日の大阪人材確保推進会議を開催し、平成29年度も第1四半期が終わった。できればこのような機会で情報交換をする中で、予算要求にも反映できればと考えている。

・連携して相乗効果が発揮できるようにいろいろと知恵を出し合っていきたいのでよろしく。

1. 第１四半期の取組み状況及び今後の予定について

各団体より標記について、資料に基づき説明後、意見交換

＜主な発言＞

労政課：

大阪府トラック協会で様々な広報活動を行っているが、ハローワークの活用が効果的だと感じている。ハローワーク内での業界セミナーなどは行っているか？

大阪労働局：

製造業や建設業では行っていたが、運輸業は今まではしていない。HW大阪東で実施した「業界特別相談会」が初めてと思う。

労政課：

昨年、わかものハローワークで実施した製造業をテーマにしたセミナーは参加者に関心を持たせることができ、一定の効果があった。わかものハローワークなどで実施するといいのではないかと考える。

トラック協会：

業界のPR冊子は各ハローワークに毎年、提供させてもらっている。

　大阪労働局：

ハローワークにて、業界のことをあまり知らないが関心のある方に対して、PR冊子をご案内している。

　就業推進課：

OSAKAしごとフィールド2F 業界情報発信ブース設置など、業界情報を積極的に発信していく仕掛けを検討中。

近畿運輸局：

　近畿運輸局として大阪府トラック協会、大阪府と広報面での連携も行い、当局ホームページのトップにトラック協会が開設している『人材確保対策ページ』へのリンクを常設し、イベント関係についてもホームページで紹介する等の取り組みを行っている。

経営支援課：

広報については、商工会議所、商工会など繋がりがあるので、活用も含めて、協力していきたい。

高等学校課：

イメージ戦略は大事。しかし、ほとんどの高校生はスマホを持っており、メールをしないし、LINEのみ。高校生にアプローチできるツールがあればと思う。

　学校現場で特定の業界だけに限った進路指導をすることは難しい。それぞれの生徒の特性や希望に沿った進路指導をしていく中で、できるだけ多くの選択肢から職業選択させるのが通常の就職指導。

　トラック協会：

制約があるのは承知。先生方へも業界を知ってもらう必要がある。積極的に説明に周りたいと考えているので、よろしくお願いしたい。

労政課：

大型免許なしで入社出来るのか？

トラック協会：

出来る。企業においても免許取得を促進している。その他フォークリフト免許など必要となる場合もある。

雇用推進室：

以前TVでトラックドライバーのインタビューを見て、少しイメージが変わった。

　　何をターゲットにイメージアップをされようとしているか。

トラック協会：

昔と違って、車に興味のない若者が多い。どのようにイメージアップを図るか正直、悩んでいる。車両の改善やいろんなところに行けるなどのメリットを伝えればと思っている。働き甲斐や労働時間を職業選択では重視されるので、社会の役に立っているなど物流の重要性を押し出していきたいと考えている。

高等学校課：

生徒だけでなく、まずは保護者へのアプローチが大切。加えて、各校で就職指導を担当する教員にもアプローチが必要。実際の運輸業の業務内容を知らない教員はたくさんいるので、トラック協会のほうから学校に来ていただく取組はありがたいし、ニーズもあると思っている。

総合労働事務所：

それぞれが実施しているセミナーなど規模によらず、それぞれの情報を一元的に集めて発信し共有していければと思う。

1. OSAKAしごとフィールドに設置する魅力発信ブースについて（説明・事務局）

　　・OSAKAしごとフィールド２階に製造・運輸・建設業界の魅力を発信するブースを設置する。

　　　ターゲットへの情報着信という観点から、求職者に関心をもたせるため、女性や若者など従業員の紹介やおしごと道具などを展示していく。

（４）その他（説明：事務局）

　　・次回の大阪人材確保推進会議は来年５月開催予定。